

TBS

# AKASAKA ENTERTAINMENT CITY

NEW  
AKASAKA



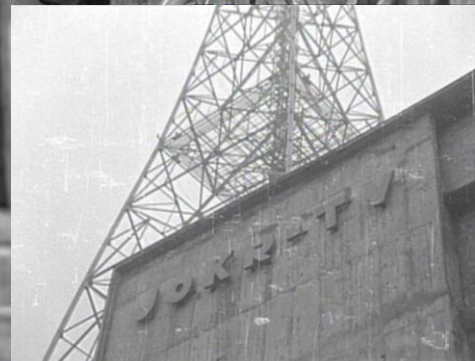


1951年  
関東地区初の民間放送局として  
ラジオ本放送開始

1955年  
赤坂でテレビ本放送開始

そして、2021年  
「TBSグループVISION2030」の柱の一つ  
赤坂エンタテインメント・シティ計画が本格始動

赤坂が生まれ変わります。



# What is AKASAKA ENTERTAINMENT CITY ?

TBSブランドプロミス

私たちは、さまざまなフィールドで  
心揺さぶる時を届け、社会を動かす起点を目指します。

最高の“時”で、明日の世界をつくる。

From TBS

「赤坂エンタテインメント・シティ計画」は  
新たなエンタテインメント機能や  
最先端の文化発信機能を拡充することにより  
「人々の喜びと幸福に寄り添い、  
最高の“時”を届ける、  
赤坂をそのような街にしたい」  
というプロジェクトです。

「赤坂」の新規エリアの開発から  
既存施設のリニューアルに至るまで  
本プロジェクトの実現に向けて、  
オールTBSの「コンテンツ」力を結集します。  
TBSブランド価値の最大化と  
「赤坂」にさらなる賑わいを創出することに  
取り組んでいきます。

# PROJECT STATEMENT

心揺さぶるLIVEコンテンツやサービス、NEW NORMALに適合したファシリティによって、  
目標の実現に向け、プロジェクトを推進してまいります。

## REAL/リアルな感動体験を世界へ発信

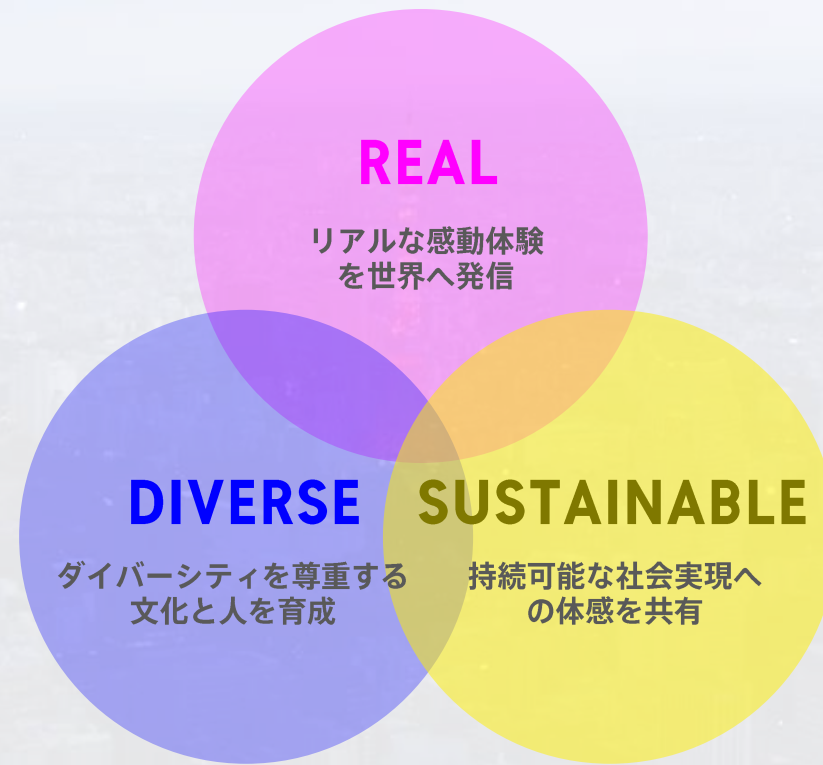
最先端の文化発信機能を拡充し、TBSが手掛けるコンテンツを中心とした  
「リアルな場として提供価値の最大化」を目指します。

## DIVERSE/ダイバーシティを尊重する文化と人を育成

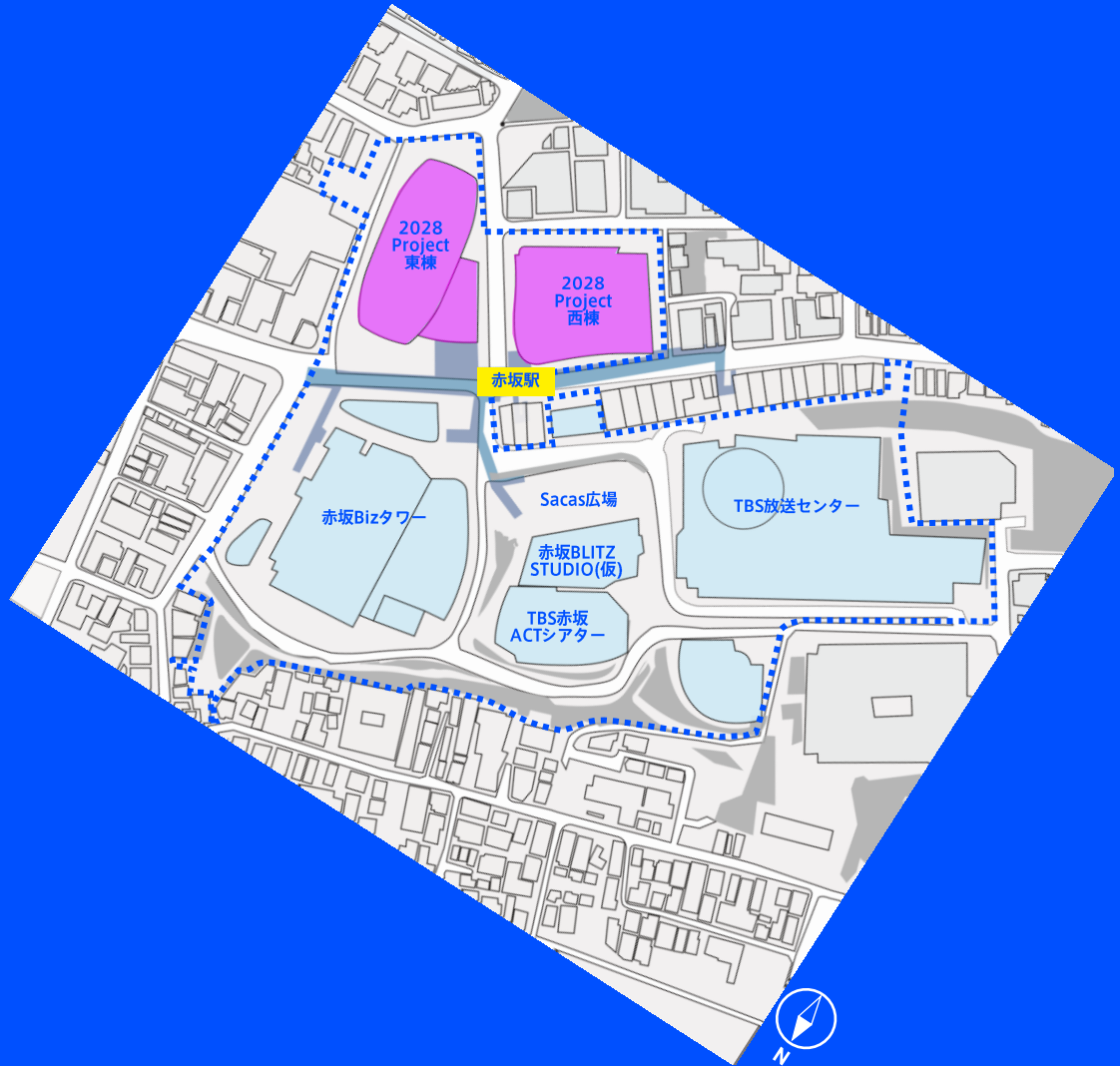
TBSならではの新たなエンタテインメントによる街づくりに向けて、  
多様な価値観を尊重した人材育成、そして産業支援に注力します。

## SUSTAINABLE/持続可能な社会実現への体感を共有

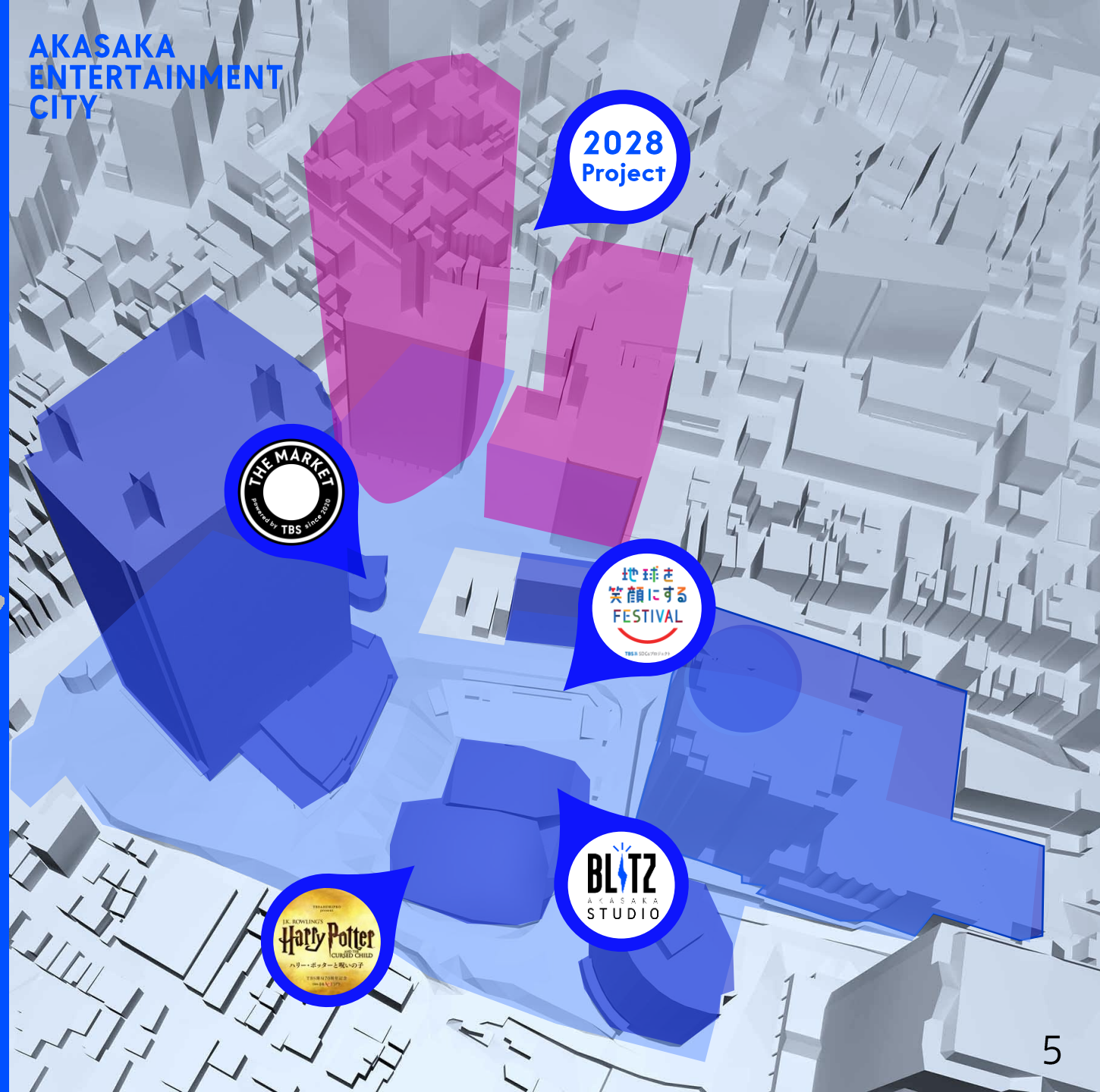
環境をはじめ社会課題の解決や「新しい生活様式」に対応することにより、  
TBSは赤坂の街を、幸福で持続可能な社会として活性化します。



# AREA NEW AKASAKA



## AKASAKA ENTERTAINMENT CITY



# TBS GROUP VISION 2030

「VISION2030」で掲げる「放送の枠を超え コンテンツを無限に拡げよう あらゆる「最高の“時”」へ」。  
オールTBSのコンテンツを赤坂の街に落とし込み、共振させることで街を活性化させていきます。

4月

GW

夏頃

秋頃

2021

2022

2023

2028

2030



THE MARKET  
powered by TBS  
OPEN



地球を  
笑顔にする  
FESTIVAL  
第一回開催

※緊急事態宣言発出に伴いオンライン開催



ハリー・ポッター  
と呪いの子  
ロングラン上演  
開幕



AKASAKA  
BLITZ  
STUDIO  
OPEN



赤坂二丁目・六丁目地区  
開発計画  
OPEN

TBSだからできる、コンテンツ主導による最高の“時”を届ける街づくり

2028  
Project

東棟

西棟

# 2028 Project

## 「2028年、赤坂が生まれ変わる」

NEW AKASAKA

現在、三菱地所株式会社とともに  
当社と隣接する「国際新赤坂ビル」東西2棟の再開発計画を  
2028年の竣工を目指して進めております。

駅改札から地上まで一体となった駅まち空間、  
極上のリアルエンタメをお届けする劇場やホール、  
特別なひとときを体験できるホテル、  
NEW NORMALに対応したオフィス——

TBSが1,000億円規模の投資によって創る新たな赤坂の街で、  
最高の“時”を体感していただきます。



東棟地上イメージパース



西棟地上イメージパース

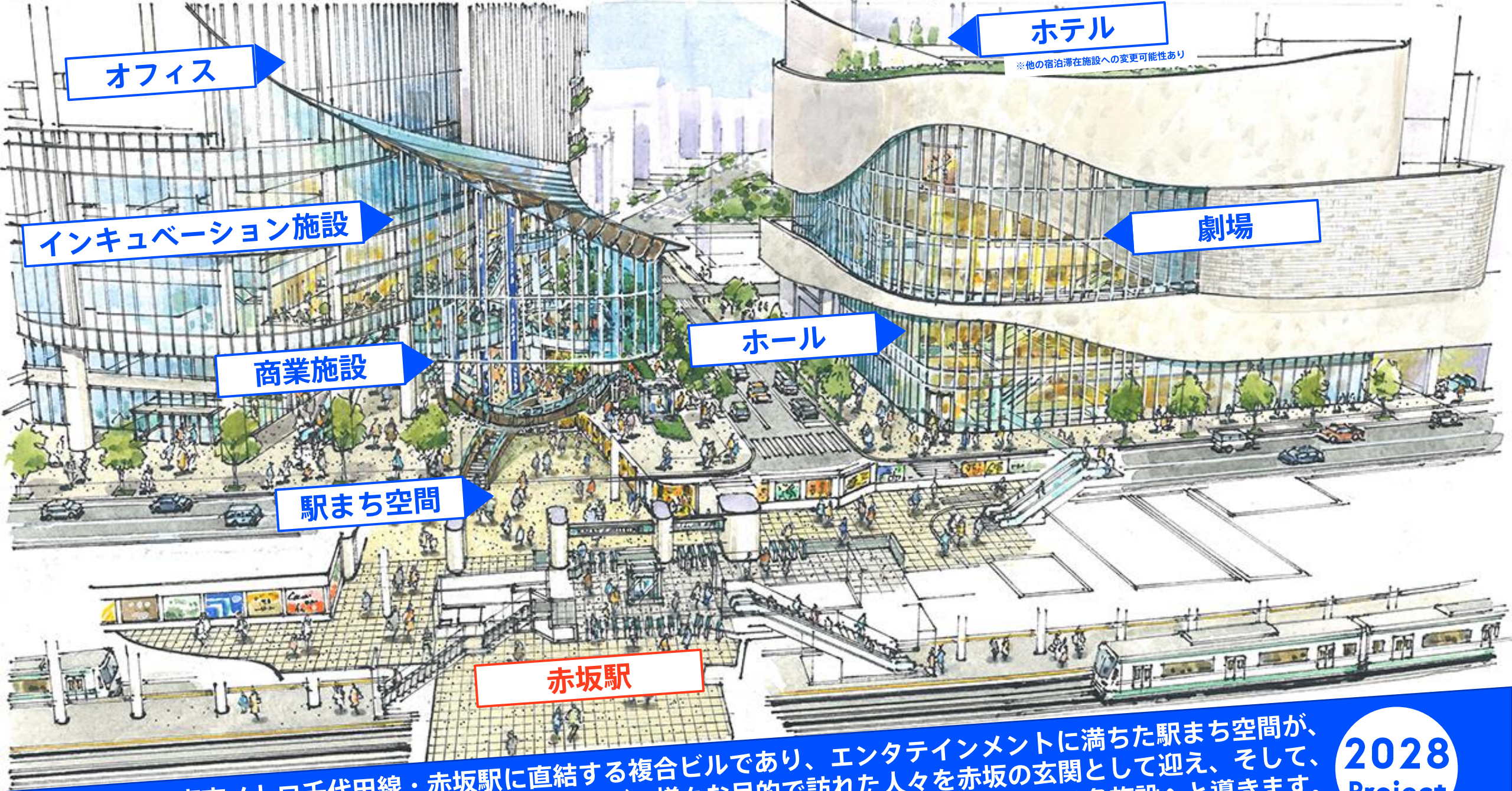


# 赤坂のエンタテインメント文化を継承する外観デザイン

## 「舞」

「舞」は日本のエンタテインメントの原点であり、観る人を心からもてなし、楽しんでもらうもの。花柳界、劇場、テレビ、赤坂の街はこれまでも人々を楽しませたいという心で、多種多様なエンタテインメントを届けてきた歴史があります。その歴史を継承しつつ、これからの時代も人々の人間らしい喜びや幸福に寄り添い、新たなエンタテインメントの風が赤坂の街に吹き流れる様を着物の重なりに込め、優美で力強い象徴を赤坂のシンボルとして根付かせます。





オフィス

インキュベーション施設

商業施設

駅まち空間

ホール

劇場

ホテル

※他の宿泊滞在施設への変更可能性あり

赤坂駅

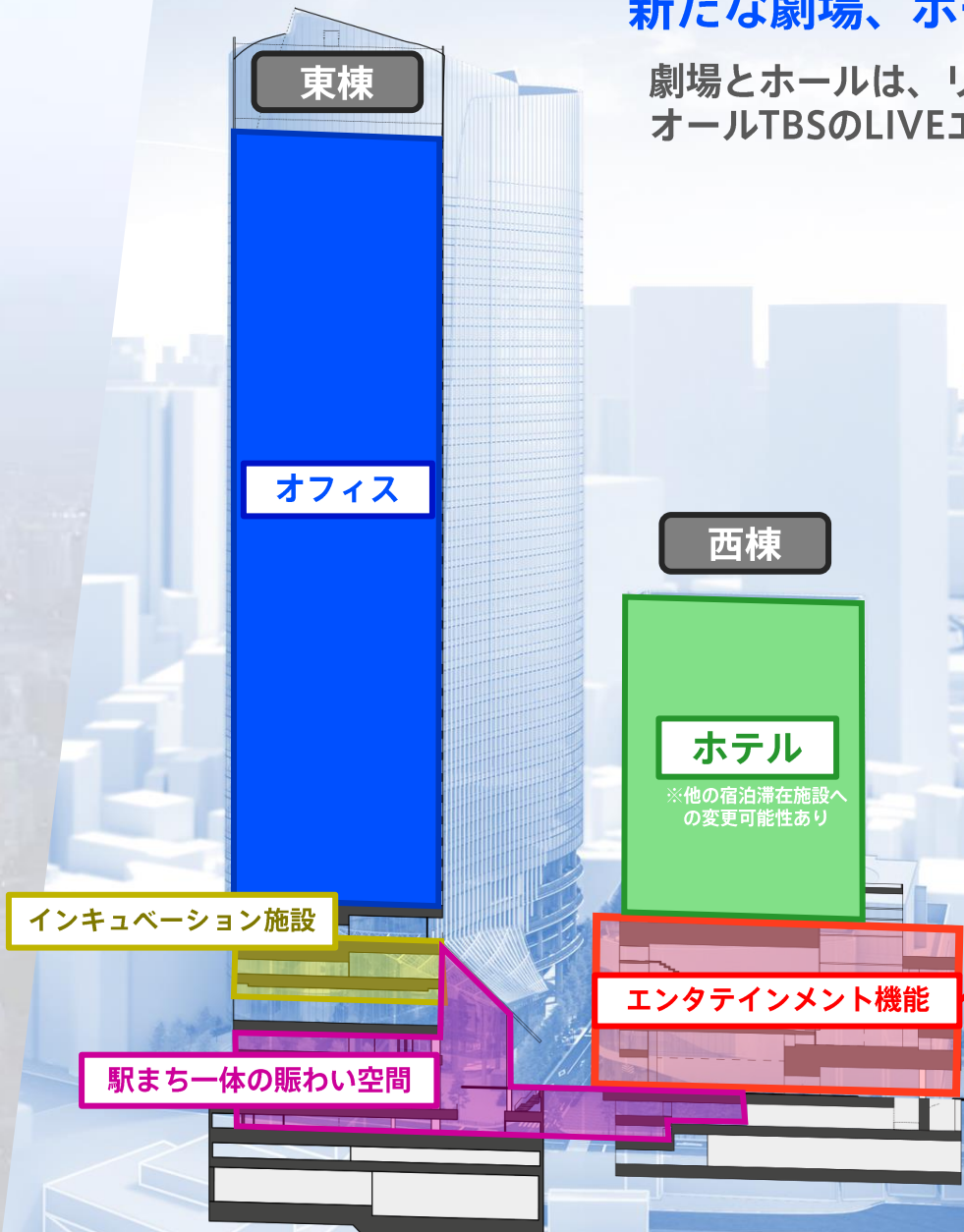
東京メトロ千代田線・赤坂駅に直結する複合ビルであり、エンタテインメントに満ちた駅まち空間が、楽しむ・働く・学ぶ、様々な目的で訪れた人々を赤坂の玄関として迎え、そして、「最高の“時”」を届ける各施設へと導きます。

2028  
Project

# 『LIVEな体験』で赤坂に賑わいを創出する

## 新たな劇場、ホールによるTBSコンテンツ価値の拡張

劇場とホールは、リアルな場としてのメディア機能を拡充するための新たな拠点となり、オールTBSのLIVEエンタテインメント・コンテンツを発信していきます。



### エンタテインメント機能の新設

**劇場** 世界水準のコンテンツを発信し続ける劇場



**ホール** 世界中の人が視聴・参加可能なLIVE配信ホール



TBS赤坂ACTシアター及び赤坂BLITZで得た知見を生かし、新たなエンタテインメントで皆様に「最高の“時”」を感じていただける場所にします。

# 『LIVEな体験』で赤坂に賑わいを創出する

「働く・泊まる・学ぶ・食べる」あらゆる生活シーンを豊かに

赤坂駅直結という立地を生かし、あらゆる人に優しい、リアルな場としての提供価値を追求します。

東棟

オフィス

西棟

ホテル

※他の宿泊滞在施設へ  
の変更可能性あり

インキュベーション施設

エンタテインメント機能

駅まち一体の賑わい空間

ホテル

- ・外国人を含む観光・ビジネスのお客さまに短期及び中長期滞在の場を提供。隣接するエンタテインメント機能と連携して、このホテルでしか味わえない価値を創造します。

オフィス

- ・afterコロナの時代、働き方の多様化が進む新たな潮流を汲み、それぞれのワークスタイルに対応する新たなワークスペースへ、オフィスの質的転換を目指します。

インキュベーション施設

- ・赤坂のエンタテインメント性をより高めるために必要な次世代のクリエイターやスタートアップ企業のための施設。
- ・新たな技術や作品を展示・実装し、実証実験や情報発信の場に。

駅まち一体の賑わい空間

- ・駅とまちの境界を感じさせず、自然と人々が集う広場と商業施設。
- ・駅改良と合わせた地下南北動線、駅とまちをつなぐバリアフリー動線等、歩行者の回遊性・利便性を強化します。

# 持続可能な社会実現へ向けた環境共生とエンタメ産業成長支援

リアル体験が出来るエンタテインメント・シティとして、魅力ある空間の実現とともに、環境課題解決や人材育成に寄与する街へ

## ◆みどりのネットワーク・環境共生

### ○北側Sacasエリアと繋がる「みどりの空間づくり」

計画地において良質な緑のオープンスペースを創出し既存敷地との融和による快適で豊かな歩行空間の創造を目指します。



北側Sacasaエリア 桜並木

### ○建築物の環境負荷低減も目指します。

**熱負荷の低減**  
高性能ガラス・外装デザインの工夫等

**エネルギーの効率的利用**  
(省エネルギー化)  
高効率CGS、人感センサー・明るさセンサー等

**資源エネルギーの有効活用**  
雨水・雑排水再利用等

**ヒートアイランド現象の抑制**  
屋上・壁面・広場等の緑化

## ◆エンタテインメント産業成長のための支援機能の整備

### ○現状と課題

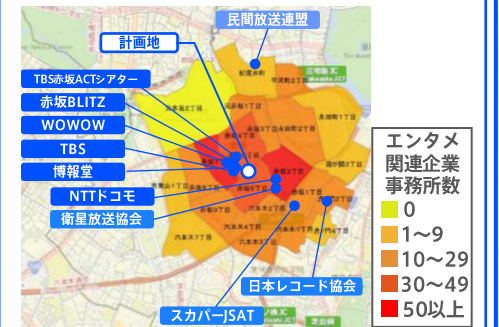
- ・赤坂エリアには、大企業からベンチャーまで多様なエンタテインメント関連企業等が集積。
- ・但し、クリエイターやスタートアップ企業の事業展開に必要な大手企業や業界関係者との関係機会が不足。
- ・技術・製品のブラッシュアップや知名度向上に資するイベント・展示会等の場も不足。



### TBSのコンテンツ力をもってエンタテインメント人材育成に寄与

- ・スタートアップ企業やクリエイターの育成・交流機能整備。
- ・在赤坂のメンター企業による協創・支援体制の構築。
- ・エンタテインメントを活かした継続的な街づくりの推進。

### ＜赤坂に集積するエンタメ関連企業等＞



(図とデータ出典：経済センサスを基にしたMRI調査を加工)

クリエイターのための  
ワークスペース  
(ラボ・小割オフィス等)



ワークスペースのイメージ

技術力強化・知名度向上に  
寄与する交流の場を整備  
(イベントスペース)



交流イベントのイメージ

技術の展示・実験の場  
(デモスペース・駅まち空間  
・ホール等)



デモスペースのイメージ

駅まち空間での  
展示・発表のイメージ



# 「世界中を魅了した作品が赤坂に」

赤坂が魔法で包まれる

世界中で大ヒット上演中の話題の舞台  
『ハリー・ポッターと呪いの子』が2022年夏、  
日本人キャストによるロングラン上演が開幕。  
ロンドン、ニューヨークでロングラン中ですが、  
アジア圏で開催されるのは初。  
これに伴いTBS赤坂ACTシアターは、  
ハリー・ポッター専用劇場として生まれ変わり、  
世界最高のLIVEエンタテインメントを  
赤坂からお届けします。



TBS&HORIPRO  
present

J.K. ROWLING'S  
**Harry Potter**  
AND THE  
CURSED CHILD

ハリー・ポッターと呪いの子

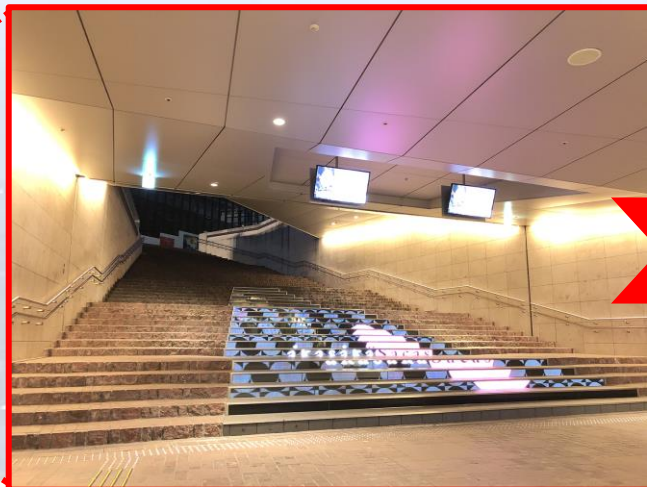
TBS開局70周年記念  
TBS 赤坂ACTシアター



# 「赤坂の街が魔法に包み込まれる」

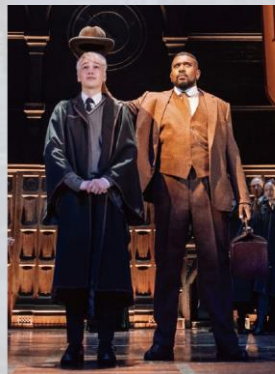
劇場だけではなく、赤坂駅から劇場に至るアプローチの大階段等、赤坂の街が魔法の世界に。

さらなる賑わいと高揚感に満ちた空間を創造します。



「劇場へ続く大階段」イメージベース

場面シーンイメージ (海外事例)



Harry Potter and the Cursed Child London 2018-19, photo credit Manuel Harlan



## 「TBS発のフラッグシップストア」

2021年4月3日に、フラッグシップストア

「THE MARKET powered by TBS」が  
赤坂Sacas内にグランドオープンしました。

新しいTBSブランドのオリジナルグッズに加えて、  
カステラ本家「福砂屋」やコーヒー専門店「豆虎」等、  
赤坂に拠点を置く有名店とコラボした限定商品を販売。

「THE MARKET powered by TBS」は、  
TBSブランドを具現化すると共に、  
「いま」「ここ」でしか買えない、味わえない“時”  
を提供する場所となります。



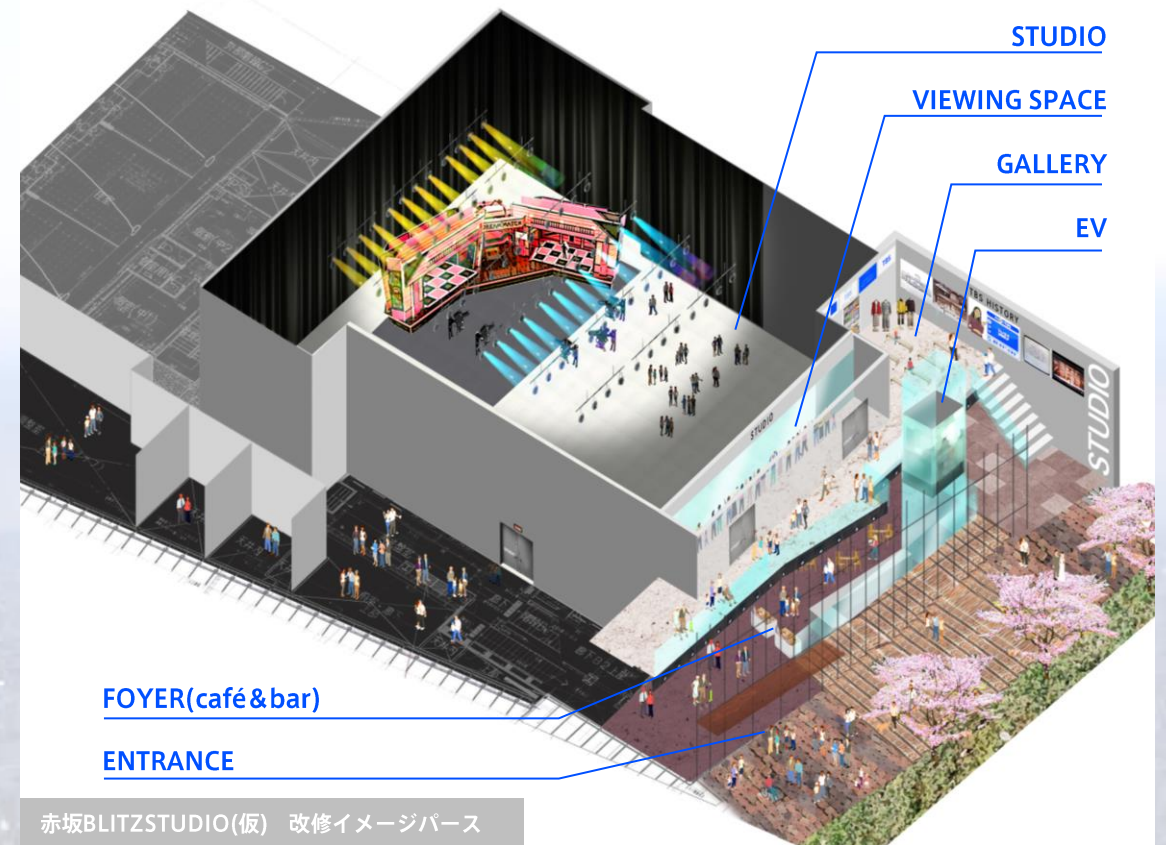




## 「TBSを直に触れられるスタジオ」

2020年9月、惜しまれつつ閉じた「赤坂BLITZ」が  
2022年、「観覧機能付きスタジオ」に  
生まれ変わります。

放送を取り巻く環境が著しく変化する中、  
単なるテレビを通じた視聴者という関係性から、  
TBSのコンテンツ作りをもっと近くで  
リアルに体感していただける繋がりを目指します。  
TBSのコンテンツの歴史を展示するギャラリーも備え、  
「ここ」でしか体験できないLIVEで特別な“時”  
を楽しんでいただけます。



赤坂BLITZSTUDIO(仮) 改修イメージパース





## 「多様な街の賑わいの中心に」

社会課題解決へ、TBSらしく取り組みます。

TBSグループ挙げてのSDGsプロジェクト

「地球を笑顔にするWEEK」に連動して、

Sacas広場において「地球を笑顔にするFESTIVAL」、

「地球を笑顔にするMUSEUM」を企画。

しかしGWの第一弾は、緊急事態宣言発出に伴い

「FESTIVAL」はオンライン開催に。

今後は状況を適切に判断しながら、

「幸福で持続可能な社会」に向けたメッセージを  
Sacas広場からリアルに発信し続けていきます。



2021年「地球を笑顔にする MUSEUM」



「地球を笑顔にするFESTIVAL」  
オンラインイベント



「地球を笑顔にするFESTIVAL」  
会場イメージパース案



過去にSacas広場で開催イベントの賑わい



「赤坂エンタテインメント・シティ」全域から  
オールTBSが生み出すコンテンツを  
放送という枠を超えて  
リアルとバーチャルの垣根を超えて  
全世界の方々へ。

人々の喜びと幸福に寄り添いながら  
心揺さぶる最高の“時”を  
いつでもどこへでも「赤坂」からお届けします。  
それがTBSの目指す新しい姿です。

# AKASAKA ENTERTAINMENT CITY

